

科目名	使用教科書・副教材等	単位数	学科・学年
「工業情報数理」	工業情報数理（実教出版） 情報技術検定問題集 2・3級 C言語新訂版（実教出版）	2単位	電子機械科・第1学年

### 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解する。</li> <li>2 情報技術に関する知識と技術を習得する。</li> <li>3 情報および情報手段を主体的に活用する能力と態度を身につける。</li> </ol>
---------	--

### 2 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査
1 学期	1章 産業社会と情報技術 情報化社会のモラルと管理 情報セキュリティの管理 問題の発見・解決と情報技術の活用 2章 コンピュータの基本操作とソフトウェア コンピュータの基本操作 ソフトウェアの基礎・アプリケーションソフトウェア	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会におけるコンピュータの役割と意義について理解する。</li> <li>・情報社会で守るべきモラルや知的財産権・プライバシーの保護の重要性を理解する。</li> <li>・コンピュータの基本構造や基本的な操作について理解する。</li> <li>・ソフトウェアの基礎知識を理解し、文書処理、表計算などの基本操作を身につける</li> </ul>	中間
		5		
		6		期末
		7		
2 学期	3章 プログラミング プログラム言語 プログラムのつくり方 アルゴリズムと流れ図 4章 ハードウェア 処理装置と周辺装置 データの表し方 論理回路の基礎	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用途に応じたプログラム言語の違いやプログラミングに必要な考え方を身につける。</li> <li>・処理装置と周辺装置を理解する。</li> <li>・データの表し方を理解し、論理回路の基礎を学ぶ。</li> </ul>	中間
		9		
		10		期末
		11		
3 学期	5章 ネットワーク コンピュータネットワーク ネットワークの通信技術 6章 コンピュータによる制御 いろいろな制御 組込み技術 7章 数値処理 単位と数値処理実験と数値処理 モデル化とシミュレーション	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データ伝送の基礎、ネットワーク、インターネットに関する知識を得る。</li> <li>・情報技術の活用についての知識を得る。</li> <li>・実験データをグラフによって可視化し、データの特徴を読み取る技術を習得する</li> </ul>	学年末
		2		
		3		

### 3 評価規準及び評価方法

#### (1) 評価規準

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	情報技術に関する基礎的な知識と技術を理解し、情報技術を利用した情報の収集・処理・活用のために必要な技術を身につけている。	諸問題の解決をめざしてみずから思考を深め、問題解決方法を適切に判断する能力を身につけており、情報技術を活用して情報を処理・表現することができる。	情報技術に関する基礎的な知識と技術に関心をもち、その習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする創造的・実践的な態度を身につけている。

#### (2) 評価方法

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
方法	授業中に実施する小テストや定期考査、家庭学習課題等で総合的に評価する。	授業中に実施する小テストや定期考査、家庭学習等の記述内容や発表内容及びレポートや班別活動、プレゼン内容等で総合的に評価する。	振り返りシートの内容や自己評価及び相互評価等で総合的に評価する。

### 4 確かな学力を身につけるためのアドバイス

<p>授業は基本的に教科書に沿って行いますが、日々進歩する情報分野の技術進展にともない、補足説明を行いながら進めていきます。板書の内容を丁寧にノートに整理するなど、分かりやすいノートづくりを心掛けてください。C言語によるプログラム作成実習においては、学習内容をもとにコンピュータを利用して演算や処理の結果を確かめていきます。普段からコンピュータに触れ、基礎的なタイピングなどが身につけていると学習の進度も上がります。</p>
--